

連結貸借対照表

(平成18年3月31日現在)

区分	金額(千円)	区分	金額(千円)
(資産の部)		(負債の部)	
流動資産		流動負債	
1 現金及び預金	1,013,882	1 支払手形及び買掛金	552,866
2 受取手形及び売掛金	1,924,850	2 未払法人税等	202,329
3 たな資産	1,018,287	3 賞与引当金	129,175
4 繰延税金資産	82,944	4 未払消費税等	28,451
5 その他	87,657	5 その他	210,275
貸倒引当金	520	流動負債合計	1,123,097
流動資産合計	4,127,102		
固定資産		固定負債	
1 有形固定資産		1 退職給付引当金	206,297
(1) 建物及び構築物	699,062	2 役員退職慰労引当金	213,363
(2) 機械装置及び運搬具	494,695	固定負債合計	419,660
(3) 土地	429,290	負債合計	1,542,758
(4) その他	84,510		
有形固定資産合計	1,707,559	(少数株主持分)	
2 無形固定資産	10,028	少数株主持分	-
3 投資その他の資産		(資本の部)	
(1) 投資有価証券	1,873,978	資本金	1,908,674
(2) 長期貸付金	13,902	資本剰余金	2,657,845
(3) 繰延税金資産	132,289	利益剰余金	2,365,456
(4) その他	237,977	その他有価証券評価差額金	46,131
貸倒引当金	1,357	為替換算調整勘定	134,009
投資その他の資産合計	2,256,790	自己株式	285,376
固定資産合計	3,974,378	資本合計	6,558,721
資産合計	8,101,480	負債、少数株主持分及び資本合計	8,101,480

連結損益計算書

(自 平成17年 4月 1日 至 平成18年 3月 31日)

区分	金額 (千円)	
売上高		5,482,462
売上原価		3,078,620
売上総利益		2,403,841
販売費及び一般管理費		1,802,933
営業利益		600,908
営業外収益		
1 受取利息	4,610	
2 受取配当金	22,775	
3 持分法による投資利益	212,373	
4 その他	30,219	269,978
営業外費用		
1 支払利息	4,294	
2 輸出奨励恩典減失損	11,524	
3 売上割引	9,289	
4 その他	5,339	30,448
經常利益		840,439
特別利益		
1 貸倒引当金戻入益	36,442	
2 投資有価証券売却益	1,252	37,695
特別損失		
1 固定資産売却却損	3,359	
2 設備撤去費用	1,605	4,964
税金等調整前当期純利益		873,170
法人税、住民税及び事業税	288,500	
法人税等調整額	7,283	295,783
当期純利益		577,387

連結計算書類作成のための基本となる重要な事項

1. 連結の範囲に関する事項..... 連結子法人等の数 1社
エシタケ・ワークス・タイラント㈱
2. 持分法の適用に関する事項..... 持分法を適用した関連会社の数 3社
エシタケ・アームストロング㈱、アームストロング・エシタケ㈱、エバーラスタン
グ・バルブ㈱
持分法の適用会社のうち決算日が連結決算日と異なる会社については各
社の事業年度にかかる計算書類を使用しております。
3. 連結子法人等の事業年度等に
関する事項..... 連結子法人等の決算日は、連結決算日と一致しております。
4. 会計処理基準に関する事項
重要な資産の評価基準及び評価方法
A. 有価証券
 その他有価証券 時価のあるもの 連結決算日の市場価格等に基づく時価法 (評価差
額を全部資本直入法により処理し、売却原価は移
動平均法により算定)
 時価のないもの 移動平均法による原価法
B. たな卸資産
 製品、原材料、仕掛品 当社は総平均法による原価法、連結子法人等は総平均法による低価法
 貯蔵品 当社は最終仕入原価法による原価法、連結子法人等は総平均法による
低価法
重要な減価償却資産の減価償却の方法
A. 有形固定資産 当社は定率法
 ただし、平成10年4月1日以降に取得した建物 (建物付属設備を除く)につ
いては定額法によっております。
 連結子法人等は定額法
 なお、主な耐用年数は建物10年～50年、機械装置12年であります。
B. 無形固定資産 定額法
 なお、自社利用のソフトウェアについては、社内における利用可能期間 (5
年)に基づく定額法を採用しております。
重要な引当金の計上基準
A. 貸倒引当金 債権の貸倒れによる損失に備えるため、一般債権については貸倒実績率
により、貸倒懸念債権等特定の債権については個別に回収可能性を検討
し、回収不能見込額を計上しております。
B. 賞与引当金 当社の従業員賞与の支出に備えるため、支給見込額基準により計上して
おります。
C. 退職給付引当金 当社の従業員の退職給付に備えるため、連結会計年度末における退職給
付債務 (自己都合要支給額から総合設立の厚生年金基金による要支給額
を控除した額)および年金資産に基づき計上しております。
D. 役員退職慰労引当金 当社の役員の退職慰労金の支出に備えるため、内規に基づく連結会計年
度末要支給額を計上しております。
重要な外貨建の資産又は負債の
本邦通貨への換算基準..... 外貨建金銭債権債務は、連結決算日の直物為替相場により円貨に換算し
換算差額は損益として処理しております。
なお、在外連結子法人等および在外関連会社の資産および負債は、連結
決算日または各社の決算日の直物為替相場により円貨に換算し、収益お
よび費用は期中平均相場により円貨に換算し、換算差額は資本の部にお
ける為替換算調整勘定に含めて計上しております。
重要なリース取引の処理方法 リース物件の所有権が借主に移転すると認められるもの以外のファイナンス・
リース取引については、通常の賃貸借取引に係る方法に準じた会計処理に
よっております。
その他連結計算書類作成のための重要な事項
消費税等の会計処理 税抜方式を採用しております。
5. 連結子法人等の資産及び負債の
評価に関する事項..... 連結子法人等の資産及び負債の評価方法については、全面時価評価法を
採用しております。
6. 連結調整勘定の償却に関する事項..... 連結調整勘定の償却については、5年間の均等償却を行っております。

追加情報

商法施行規則「第200条を適用し、連結計算書類の用語又は様式の一部について、連結財務諸表の用語、様式及び作成方法に関する規則」に基づいて作成しております。

会計方針の変更

固定資産の減損に係る会計基準「(固定資産の減損に係る会計基準の設定に関する意見書)(企業会計審議会平成14年8月9日)」および「固定資産の減損に係る会計基準の適用指針」(企業会計基準委員会平成15年10月31日「企業会計基準適用指針第6号」)を当連結会計年度から適用しております。
これによる損益に与える影響はありません。

連結貸借対照表注記

1. 関連会社に対するもの	投資有価証券	991,359 千円
2. 担保に供している資産	預金	5,879 千円
	建物及び構築物	361,749 千円
	土地	351,703 千円
3. 有形固定資産の減価償却累計額		3,034,868 千円

連結損益計算書注記

1. 1株当たりの当期純利益	86円6銭
----------------	-------